



内閣府認証 特定非営利活動法人

日本空手松涛連盟 愛媛県本部

第62回愛媛県空手道選手権大会

(第20回全国大会予選)

— 大会要項 —

1. 大会名称

NPO法人日本空手松涛連盟

第62回愛媛県空手道選手権大会

第20回全国空手道選手権大会予選

2. 日 時

2019年5月26日(日) 開場 午前8時

3. 会 場

愛媛県武道館剣道場

4. 主 催

NPO法人日本空手松涛連盟愛媛県本部

5. エントリー締切

2019年4月15日(月)※詳細は愛媛県本部HP参照

6. 進 行

審判・役員会議 午前9時

試合開始 午前9時30分

開会式 午後12時

閉会式

7. 大会事務局

NPO法人日本空手松涛連盟愛媛県本部  
事務局 菅 和年

# 試合要項

## 出場資格

- 本連盟会員であること。2019年度未登録者は参加資格が無い場合、参加申込書を受け付けない。
- 各区分の児童生徒であること。参加申込の間違いは失格とする。高校生の部は満19歳未満であること。専門学校生は満19歳未満であれば高校生の部に出場できる。
- 小学2年生までは7級以上・小学3年生以上は5級以上を目安にする

## I. 愛媛県空手道選手権大会

### 1. 型

〈個人型〉

予選は旗判定・決勝(ベスト4)は点数

	予選 (紅白方式)	決勝(点数方式) 標準 <b>7.0</b>
		ベスト4
幼児(男女混合)	平安初段・平安二段	自由型 ※1
小学校1年生 (男女混合)	平安初段～平安三段	自由型 ※1
小学校2年生 (男女混合)	平安初段～平安三段	自由型 ※1
小学校3年生 (男女別)	平安二段～鉄騎初段	自由型 ※2
小学校4年生 (男女別)	平安二段～鉄騎初段	自由型 ※2
小学校5年生 (男女別)	平安二段～鉄騎初段	自由型 ※2
小学校6年生 (男女別)	平安二段～鉄騎初段	自由型 ※2
中学校1年生 (男女別)	平安二段～鉄騎初段	自由型 ※2
中学校2年生 (男女別)	平安二段～鉄騎初段	自由型 ※2
中学校3年生 (男女別)	平安二段～鉄騎初段	自由型 ※2
高校生(男女別)	平安二段～鉄騎初段	自由型 ※2

⑨予選において緑・紫帯はレベルに合わせた平安の型とする、決勝は予選で使用していない平安の型も使える

	予選(紅白方式)	決勝(点数方式) 標準 <b>8.0</b>
		※一般のみ紅白方式 ベスト4
一般	自由型 ※2	自由型 ※2
一般二部 (40歳以上)	平安二段～鉄騎初段	自由型 ※2
一般三部 (50歳以上)	平安二段～鉄騎初段	自由型 ※2
一般四部 (60歳以上)	平安二段～鉄騎初段	自由型 ※2
一般五部 (70歳以上)	平安二段～鉄騎初段	自由型 ※2
一般六部 (80歳以上)	平安二段～鉄騎初段	自由型 ※2
古典型一部(18～49才)	鶴翼三段	自由型 ※4
古典型二部(50才以上)	鶴翼三段	自由型 ※4

得点は審判員の最高点・最低点を1人ずつ除く合計点

同点の場合は最低点を加算して判定決まらない場合は最高点を加算する

それでも同点の場合は再試合(本戦と異なる型)

再試合、判定時主審も同時に旗を掲げる。

順序に関するポイント	減点数
間違ったがすぐやり直して続ける	0.2
脱落したまま続ける	0.5
大きく間違い複数脱落	1.0
途中で止める	失格
審判からやめの宣言を受ける	失格

※1: 平安初段～五段・鉄騎初段～三段・拔塞大・拔塞小・観空大・観空小・燕飛・慈恩  
慈韻・珍手・雲手・明鏡・王冠・十手・岩鶴・半月・荘鎮・二十四歩・五十四歩大  
五十四歩小・順路初段～五段

※2: 鉄騎二段・鉄騎三段・拔塞大・拔塞小・観空大・観空小・燕飛・慈恩・慈韻・珍手  
雲手・明鏡・王冠・十手・岩鶴・半月・荘鎮・二十四歩・五十四歩大・五十四歩小

※4: 水手・火手・浪手・鶴翼初段・鶴翼二段・常行一勢・常行二勢・常行三勢・常行四勢  
常行五勢・脚戦・乱脚・八門・旋掌・騎馬拳・明鏡二段

〈一般型〉 各回戦毎に異なる型を演武しなくてはならない。

〈団体型〉 支部道場・学校・団体を単位に構成され、1チーム3名で編成する。

一つの型を同時に行い、点数方式で順位を決する。

予選と決勝は異なる型を演武しなくてはならない。予選において同点決勝の際に演武した型は決勝戦で使えるものとする。

	予選・決勝 (点数方式)
小学校低学年 (1・2年) 男女混成可	自由型 ※1 標準 <b>7.0</b>
小学校中学年 (3・4年) 男女混成可	自由型 ※1 標準 <b>7.0</b>
小学校高学年 (5・6年) 男女混成可	自由型 ※1 標準 <b>7.0</b>
中学生 男女混成可	自由型 ※1 標準 <b>7.0</b>
高校生 男女混成可	自由型 ※1 標準 <b>7.0</b>
親子型	自由型 ※1 標準 <b>7.0</b>

## 2. 組手（自由組手※一部全空連ルール適用）

<個人組手> 少年:拳サポーター・胴あて・マウスピースは必須

シンガード&インステップガード・男子のファウルカップは任意

	予選・決勝
幼 児 男女混合	1分30秒 6ポイント先取
小学生 男女別	1分30秒 6ポイント先取
中学生 男女別	1分30秒 6ポイント先取
高校生 男女別	1分30秒 6ポイント先取

一般: 男子 拳サポーター・マウスピースは必須 シンガード&インステップガード・ファウルカップは任意  
女子 拳サポーター・胴あて・マウスピース必須 シンガード&インステップガードは任意

	予選・決勝
一般	予選:1分30秒 6ポイント先取 決勝:2分 6ポイント先取
一般二部 (40歳以上)	1分30秒 6ポイント先取
一般三部 (50歳以上)	1分30秒 6ポイント先取
一般四部 (60歳以上)	1分30秒 6ポイント先取

<団体組手> 支部道場・学校・団体を単位に構成され、1チーム3名で編成し、  
補欠2名を登録する事が出来る。防具は個人戦に準ずる

小学校低学年 (1・2年) 男女混成可	1分30秒 3ポイント先取
小学校中学年 (3・4年) 男女混成可	1分30秒 3ポイント先取
小学校高学年 (5・6年) 男女混成可	1分30秒 3ポイント先取
中学生 男女別	1分30秒 3ポイント先取
高校生 男女別	1分30秒 3ポイント先取

### 自由組手における注意事項

- ・個人戦は本戦終了時ポイントの多い方を勝者とし、ポイントの有無に関わらず判定を行わない。  
ポイント数が同数の場合は、技を先取した方を勝者とするが、先取がない場合は延長戦1分30秒先取り勝負を行う。  
さらに両者ポイント無し又はポイント同数先取無しの場合は主審を含めた審判員5人の判定にて勝敗を決する。
- ・団体戦は引き分けがある。試合終了時ポイントの多い方を勝者とする。  
試合終了時勝者数の多いチームを勝利とする。勝者が同数の場合総取得ポイント数が多いチームを勝利とする。  
それも同ポイント数の場合は先取を比較しそれも同じなら代表戦による1分30秒先取り勝負を行う。  
両者ポイント無し又はポイント同数先取無しの場合は主審を含めた審判員5人の判定にて勝敗を決する。

#### 1. 本戦で引き分けの場合

反則行為は引き継ぐ

副審は延長戦判定になった場合は紅白どちらかの旗を挙げる

#### 2. ポイント勝負

ポイント・反則行為は加算し続け、先に6ポイント先取の方を勝ちとする。

### その他注意事項

- ① 拳サポーター、マウスピース、胴あては各自で用意する。胴あては道衣の中に着用する。  
小学3年生以上はマウスピースを必須とし、無い選手は失格とする。
- ② 試合進行中、選手の不在は棄権とみなす。
- ③ 試合中の怪我については応急手当のみ行う。
- ④ 空手衣に他流派、団体マークを付けてはいけない。
- ⑤ 判定は型、組手とも本連盟規約に基づく。